

倉敷北中学校区人権学習推進委員会

☆倉敷北公民館テーマ 「高めよう地域ぐるみで人権意識」

☆今年の重点課題 「地域に根ざした人権ふれあい活動」

★菅生コミュニティー祭り

菅生小学校の体育館の中で行われましたコミュニティー祭りでは、高齢化社会を見通たいろいろなイベントを盛りたくさん企画実演をされていました。愛育委員会、親子クラブ主催の「ミニ健康展」をはじめ、パソコンを使つての「人権クイズにチャレンジしよう」や栄養改善協議会からは生活習慣病予防食の「カルシウムたっぷりのメニュー」の試食コーナーなどに地域をはじめ多くの住民の皆さんが楽しんでおられました。



★中庄学区三世代ふれあい交流 (ふるさと探検てくてくラリー)

天候に恵まれた祝日、中庄小学校で開会式をした後、親子3人以上6人までという規定の中で、64チーム、約240名の両親と子ども、また祖父母と孫という組み合わせで、時間をずらせてスタートし、学区内の指定された12のポイントでゲームをしたりクイズを解いたり、また空き缶をどれだけ高く積み上げられるかという競技もあり、楽しく家族がひとつになって歓談をしながら歩く姿は本当に見ていて家族の絆を感じさせられました。



★倉敷北中学校区人権学習講演会「子育てに思う」(不登校生徒から学んだこと)

現代の親はとても疲れている。学校でも不登校、いじめ、校内暴力の問題が大きく取り上げられています。情報化や社会の変化にともない、親や子供の生き方や価値観にも変化が起こってきている中で、地域や家庭でどのように子どもと関わっていくかが問われています。以前のように三世代、四世代同居の家庭を目指すことが今子育てに必要ではないかとの提案を投げかけられました。

